



しんちゃくとしよあんない

# 新着図書案内

まつさかしやうぎやうこうこうとしよかん  
松阪商業高校図書館 2024.1



3学期が始まりました。  
本年もどうぞよろしくお願ひします。  
年頭から大変なニュースが続きますが、  
今よりも平和な一年となりますように。



## しんちゃくとしよ 新着図書から

※本の表紙の画像は国立国会図書館サーチ書影API



日常生活にひそむ「いい人」を発見し  
収集した図鑑。読んでみたら、あなた  
のなかにも当てはまる  
ところがある  
かもしれません。

『いい人すぎるよ図鑑』明円卓/佐々木日菜/真子千絵美著、PHP 研究所、2024



奇妙な間取り図をもとに、その家が建てられた理由やそこで起きた事件を、  
設計士とともに調査した間取りミステリーの第二弾。

『変な家 2』雨穴著、飛鳥新社、2023



インタビュアーとして長年仕事を続けている著者のコミュニケーション術とは。相手の様子を見る言語である、日本語を駆使した『話す力』のヒントを披露してくれます。

『話す力 心をつかむ44のヒント』阿川佐和子著、『最高の職業と進路が見つかるガイドブック』山内太地/小林尚著、KADOKAWA、2023

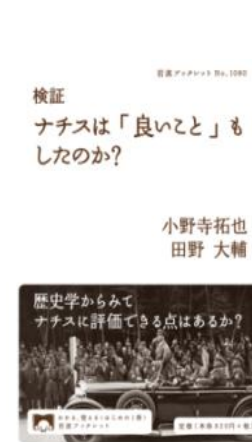


高校生から知っておくとよい「職業」や「進路選び」の押さえたい超基本の  
情報や考え方が掲載されています。自分の進路にあわせて必要な部分だけ拾い読みすることもできます。



ものがたり仕立てでお金や経済を学ぶことができる本。主人公と一緒に3つの謎を解いた時、周りに見える世界がきっと変わるはず。おすすめです。

『きみのお金は誰のため』田内学著、東洋経済新報社、2023



「ナチスは良いこともした」と主張をする人は国内外に存在する一方で、定期的に議論の的になりつづけています。本書は長年のナチズム研究の蓄積をもとに、この主張の検証を行い、歴史を考察した本です。

『検証 ナチスは「良いこと」もしたのか?』小野寺拓也/田野大輔著、岩波書店、2023

## かんないとくしゅう 館内特集コーナーその1

<1年 現代の国語>「読んだ本を紹介する」本のPOP(紹介カード)作成作品  
~図書館で行われた授業の作成作品の一部を本と一緒に展示しています。



素敵なPOPが  
ずらり並んでいます。

## かんないとくしゅう 館内特集コーナーその2 バレンタイン特集

## かんないとくしゅう 館内特集コーナーその3

### げんじものがたり 源氏物語

